

新型コロナウイルス ユニセフ緊急募金のお願い



保健所に入る前に検温を受けるコートジボワールの親子。
(2020年4月1日撮影)©UNICEF/UNI316672/Frank Dejongh

宅配商品注文書4ヶタ注文欄に、
下記のお申込み番号と口数をご記入ください
(eふれんず (WEB注文) でもお申込みいただけます)

宅配申し込み期間 7月13日(月)~24日(金)

1口	100円の申込番号...	2823	口数
1口	500円の申込番号...	2833	口数
1口	1,000円の申込番号...	2843	口数

■新栄店、大町店でも募金箱
にて受付中

◆問い合わせ コープさが生協 組織企画部
電話 0952-31-3977

 **コープさが 生活協同組合**

日頃よりユニセフ支援活動に温かいご理解とご支援をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの世界的感染拡大により、日本はもとより世界中の子どもたちが様々な影響を受けています。

ユニセフは、人道危機が起きている国々におけるパンデミックへの対応に焦点を当て、2020年末までに以下を目指しています。

- 22億人にCOVID-19の予防に関するメッセージを提供する
- 5,600万人に衛生用品を含む安全な水と衛生用品を提供する
- 230万人の医療スタッフが感染予防・コントロールに関する研修を受ける
- 440万人の生後6-59か月の子どもが急性栄養不良の治療を受ける
- 8,950万人の子どもと女性がユニセフが支援する保健施設で保健医療サービスを受ける
- 3億人の子どもが遠隔授業或いは家庭学習の機会を得る
- 2,400万人の子どもと保護者に地域に根差した精神保健・心理社会的支援を提供する
- 522万人が性的搾取や虐待を通報する制度を利用できるようになる

お寄せいただいた募金は、日本ユニセフ協会を通じて新型ウイルス感染拡大以前から紛争などにより医療体制が脆弱な途上国で命の危険に晒されている子どもたちを最優先に支援します。